

「ALS TPPV 患者における肺炎発症前の人工呼吸器ログおよび臨床指標の変化に関する後方視的探索研究」 に関するお知らせ

この度、当院リハビリテーション科において長期入院をされておられました侵襲的人工呼吸管理下にある筋萎縮性側索硬化症(以下、ALS)患者様に関する日常診療上のデータを用いた以下の研究を行います。本研究は当院倫理委員会の承認を得て、実施をしております。患者様に追加でご負担をいただく内容はありませんが、長期入院で収集されたデータの使用に賛成できない場合、あるいはご質問がある場合は、患者様ご自身あるいは代理人の方より問い合わせ先にお申し出ください。申し出たことによる診療上等の不利益はありません。

研究概要

1. 調査対象となる方

調査対象期間：～2026 年 8 月 31 日

当院の長期療養病棟に入院されていた侵襲的人工呼吸器管理下にあった ALS 患者様を対象としています。

2. 研究の目的

ALS 患者における肺炎発症に先行する臨床的变化を明らかにし、肺炎群と非肺炎群での相違を明らかにすることで、早期リスク抽出、予防的理学療法介入、離床・ポジショニング・排痰支援の最適化に資する基礎資料を得ることを目的としています。

3. 研究期間

許可取得後～2028 年 3 月 31 日

研究に用いる試料・情報について

1. 対象となる試料・情報の内容

肺炎診断に関する診療録、人工呼吸器ログ、リハビリテーション記録、看護記録、
各種血液データや画像を参照します

2. 試料・情報の取得方法

当院電子カルテより取得し、取得されたデータは研究用 ID にて個人が特定できる情報は削除した上で管理を行います。

3. 試料・情報の管理責任者・問い合わせ先

社会福祉法人シナプス 埼玉精神神経センター

リハビリテーション科 理学療法士 降矢茂実

(Tel) 048-857-6959

(Mail) peace.of.treasure@gmail.com

4. 利用目的

本研究の成果については、国内・外の医学誌への論文投稿および国内学会にて発表することを想定しています。